

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月28日

上場取引所 大

上場会社名 トシン・グループ株式会社
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 光男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 丸山 勝美
 四半期報告書提出予定日 平成23年12月28日 配当支払開始予定日

TEL 03-3356-0371
 平成24年1月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年5月21日～平成23年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	22,500	△7.2	1,428	△11.4	1,853	△11.4	1,067	△2.8
23年5月期第2四半期	24,240	5.9	1,612	23.1	2,091	19.0	1,097	11.7

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 1,051百万円 (△0.2%) 23年5月期第2四半期 1,053百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	103.64	—
23年5月期第2四半期	103.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第2四半期	37,902	30,842	81.3	3,002.11
23年5月期	37,388	30,156	80.6	2,920.00

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 30,829百万円 23年5月期 30,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
24年5月期	—	26.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年5月21日～平成24年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	1.6	3,130	2.0	3,970	1.3	2,190	2.7	212.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

・詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	11,405,400 株	23年5月期	11,405,400 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年5月期2Q	1,131,825 株	23年5月期	1,082,496 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	10,297,257 株	23年5月期2Q	10,648,644 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び原発事故の影響に加え、欧米の金融不安や円高などによる世界的な景気減速懸念により、先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループが関わる電気設備資材業界においては、省エネ、創エネ関連商品への需要が高まる一方で、雇用不安とあいまった消費マインドの低迷が長期化し、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは基本戦略を徹底するとともに、お客様の営業活動支援としての各種サポート機能を強化してまいりました。一方、債権管理面では厳格な運用を実施し、素早い対応を行なっております。

この結果、一部商品で増加が見られたものの、全般的に厳しい状況となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は、225億円（前年同期間比7.2%減）となりました。

損益面につきましては、粗利益率の確保と経費削減に努めた結果、営業利益は14億2千8百万円（前年同期間比11.4%減）、経常利益は18億5千3百万円（前年同期間比11.4%減）、四半期純利益は10億6千7百万円（前年同期間比2.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、244億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千8百万円増加しました。これは主に現金及び預金の8千9百万円増加、受取手形及び売掛金の5億6千3百万円増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、134億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千4百万円減少しました。これは主に土地の売却と減価償却による有形固定資産の6千8百万円減少、無形固定資産の1千2百万円減少によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、56億円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千2百万円減少しました。これは主に買掛金の2億8千4百万円増加、短期借入金の3億円減少によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、14億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、308億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千6百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上等に伴う利益剰余金の7億9千8百万円増加、自己株式の取得による9千7百万円の減少によるものであります。

以上により、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億1千3百万円増加して、379億2百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、150億9千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して8千8百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、8億4千9百万円（前年同期間は、10億9千5百万円）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益18億3千7百万円、棚卸資産の減少額1億1千1百万円、仕入債務の増加額2億8千4百万円等の増加の一方、売上債権の増加額5億7千2百万円、法人税等の支払額8億7千7百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9千4百万円（前年同期間は、3千6百万円の獲得）となりました。

これは主に、営業所の新設などに伴う、有形固定資産の取得による支出6千1百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、6億6千6百万円（前年同期間は、2億3千5百万円の獲得）となりました。

これは主に、短期借入金の純減3億円、自己株式の取得による支出9千7百万円、配当金の支払額2億6千8百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,011,746	15,100,925
受取手形及び売掛金	7,428,394	7,991,560
商品	1,109,844	998,283
繰延税金資産	183,868	183,868
その他	131,837	175,882
貸倒引当金	△28,140	△24,712
流動資産合計	23,837,551	24,425,808
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,863,921	7,856,421
建設仮勘定	—	234
その他(純額)	2,155,454	2,094,506
有形固定資産合計	10,019,376	9,951,162
無形固定資産	479,149	466,271
投資その他の資産	3,052,469	3,059,244
固定資産合計	13,550,995	13,476,678
資産合計	37,388,546	37,902,487
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,960,594	3,244,878
短期借入金	1,050,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,404	1,404
未払法人税等	884,640	778,076
賞与引当金	232,506	197,894
その他	664,060	628,396
流動負債合計	5,793,205	5,600,650
固定負債		
長期借入金	2,086	1,384
退職給付引当金	751,442	749,633
役員退職慰労引当金	623,417	647,712
資産除去債務	6,539	6,580
その他	55,470	54,081
固定負債合計	1,438,954	1,459,390
負債合計	7,232,160	7,060,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	29,931,077	30,729,846
自己株式	△2,211,839	△2,309,048
株主資本合計	30,098,870	30,800,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,052	29,090
その他の包括利益累計額合計	44,052	29,090
少数株主持分	13,463	12,925
純資産合計	30,156,386	30,842,446
負債純資産合計	37,388,546	37,902,487

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月21日 至 平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)
売上高	24,240,400	22,500,247
売上原価	19,118,727	17,743,719
売上総利益	5,121,672	4,756,528
販売費及び一般管理費	3,509,523	3,328,361
営業利益	1,612,148	1,428,166
営業外収益		
受取利息	15,196	16,396
受取配当金	7,471	7,208
受取会費	392,344	368,823
その他	66,403	34,672
営業外収益合計	481,415	427,100
営業外費用		
支払利息	1,471	995
その他	889	431
営業外費用合計	2,361	1,426
経常利益	2,091,203	1,853,840
特別利益		
有形固定資産売却益	—	918
特別利益合計	—	918
特別損失		
有形固定資産売却損	55,909	5,972
有形固定資産除却損	2,622	5,043
投資有価証券評価損	78,396	6,644
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,063	—
特別損失合計	140,990	17,660
税金等調整前四半期純利益	1,950,212	1,837,098
法人税等	855,725	770,471
少数株主損益調整前四半期純利益	1,094,486	1,066,626
少数株主損失(△)	△2,882	△537
四半期純利益	1,097,369	1,067,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月21日 至平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成23年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,094,486	1,066,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,872	△14,962
その他の包括利益合計	△40,872	△14,962
四半期包括利益	1,053,614	1,051,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,496	1,052,202
少数株主に係る四半期包括利益	△2,882	△537

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月21日 至 平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,950,212	1,837,098
減価償却費	138,622	125,999
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,063	—
のれん償却額	7,227	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,411	6,208
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,104	△34,611
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,691	△1,809
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24,050	24,295
受取利息及び受取配当金	△22,667	△23,604
支払利息	1,471	995
有形固定資産売却損益 (△は益)	55,909	5,054
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,462,673	△572,803
たな卸資産の増減額 (△は増加)	40,086	111,560
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,103,413	284,284
その他	△22,884	△58,813
小計	1,844,037	1,703,853
利息及び配当金の受取額	22,157	24,025
利息の支払額	△1,471	△995
法人税等の支払額	△769,064	△877,634
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,095,659	849,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△65,057	△61,840
有形固定資産の売却による収入	47,059	9,769
無形固定資産の取得による支出	△7,833	—
貸付金の回収による収入	2,321	—
投資有価証券の売却による収入	33,300	—
その他	27,143	△42,645
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,934	△94,716
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	680,000	△300,000
長期借入金の返済による支出	△3,954	△702
自己株式の取得による支出	△173,357	△97,209
配当金の支払額	△267,418	△268,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	235,270	△666,430
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,367,863	88,103
現金及び現金同等物の期首残高	12,174,525	15,010,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,542,388	15,098,775

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I. 前第2四半期連結累計期間(平成22年5月21日 至 平成22年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II. 当第2四半期連結累計期間(平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)

当社グループの報告セグメントは、「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。